



2015年度(平成28年3月期)

決算補足説明資料

2016年5月10日

パルテック株式会社

東京証券取引所市場 第一部

証券コード:4337

[1] 2015年度 業績の概要

1) 決算のポイント

2) 業績 ①～⑤

3) 中期経営計画の進捗状況

4) 主な取り組み

①既存事業の安定的な成長

②メディア・コンテンツビジネスへの新たな取り組み

③チケットサービスとメディア・コンテンツビジネスの融合

④CSR活動他

[2] 2016年度 業績及び配当予想

中期経営計画の数値目標



1) 決算のポイント

- **売上** 売上高は、チケット流通事業の好調を受け、期初予想を116億円以上、大幅に上回る形で伸長。
過去最高を記録。
- **利益** 営業利益・経常利益・当期利益ともに、前期、及び期初予想を上回る**増益**で着地。
黒字額の拡大基調を継続。
- **配当** 1円の**増配**。期初予想から1円の増額。



2) 業績 ① 期初予想との比較

チケット流通事業がスポーツを中心に全ジャンルで伸張し、
 期初予想から、売上高・営業利益・経常利益・当期利益ともに
 良化。

【連結】 期初予想との比較

百万円単位

| | 期初予想 (昨年5/14発表) | 業績修正 (4/28発表) | 2015年度 実績 | 期初予想との差 |
|-------|--------------------|------------------|--------------|-------------|
| 売上高 | 127,000 | 138,000 | 138,624 | +11,624 良化↑ |
| 営業利益 | 1,200 | 1,500 | 1,527 | +327 良化↑ |
| 経常利益 | 1,200 | 1,450 | 1,472 | +272 良化↑ |
| 当期利益※ | 1,000 | 1,150 | 1,209 | +209 良化↑ |

※親会社株主に帰属する当期純利益です。



2) 業績 ②前年比較

野球、サッカー、大相撲を中心に、スポーツ市場が好調に推移。
インターネット販売の伸張を受けて、売上、営業利益、経常利益、
当期利益ともに増加。

【連結】 前年比較

百万円単位

| | 前年度 | 2015年度 | 前年比 |
|--------|---------|---------|--------|
| 売上高 | 127,145 | 138,624 | + 9.0% |
| 営業利益 | 1,270 | 1,527 | +20.2% |
| 経常利益 | 1,285 | 1,472 | +14.6% |
| 当期利益 ※ | 1,187 | 1,209 | +1.9% |

※親会社株主に帰属する当期純利益です。

2) 業績 ③ 連結損益計算書(要約)



百万円単位

| | 【前年度】 | 【2015年度】 | 【前年度差】 |
|-----------------|---------|----------|----------|
| 売上高 | 127,145 | 138,624 | +11,478 |
| 売上原価 | 116,034 | 126,858 | + 10,823 |
| 差引売上総利益 | 11,110 | 11,765 | +654 |
| 販管費 | 9,839 | 10,238 | +398 |
| 営業利益 | 1,270 | 1,527 | +256 |
| 営業外収益 | 33 | 19 | △14 |
| 営業外費用 | 19 | 73 | +54 |
| 経常利益 | 1,285 | 1,472 | +187 |
| 税引き前当期純利益 | 1,289 | 1,446 | +156 |
| 法人税等合計及び非支配株主利益 | 102 | 237 | +135 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,187 | 1,209 | +22 |
| 包括利益 | 1,237 | 1,196 | △ 41 |



2) 業績 ④ 連結貸借対照表(要約)

百万円単位

| 資産の部 | | |
|------------------|--------|----------|
| | 【前年度】 | 【2015年度】 |
| 現預金 | 13,120 | 15,110 |
| 売掛金等 | 13,695 | 15,653 |
| 商品等 | 135 | 169 |
| その他 | 1,570 | 1,794 |
| 流動資産:前年度比4,206増加 | | |
| 流動資産 | 28,521 | 32,728 |
| 有形固定 | 301 | 412 |
| 無形固定 | 1,255 | 1,304 |
| 投資その他 | 1,474 | 1,503 |
| 固定資産:前年度比188増加 | | |
| 固定資産 | 3,031 | 3,220 |
| 資産合計 | 31,553 | 35,948 |

| 負債の部 | | |
|------------------|--------|----------|
| | 【前年度】 | 【2015年度】 |
| 流動負債:前年度比3,063増加 | | |
| 流動負債 | 24,588 | 27,651 |
| 固定負債 | 753 | 656 |
| 負債合計 | 25,341 | 28,307 |
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 4,239 | 4,612 |
| 資本剰余金 | 402 | 775 |
| 利益剰余金 | 1,619 | 2,617 |
| 自己株式 | △61 | △361 |
| 他包括利益 | △43 | △62 |
| 非支配株主持分 | 52 | 58 |
| 純資産合計 | 6,211 | 7,640 |
| 負債純資産合計 | 31,553 | 35,948 |



2) 業績 ⑤ 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

| | 【前年】 | 【2015年度】 | 【前年度比】 百万円単位 |
|-------------|--------|----------|--------------|
| 税引き前当期利益 | 1,289 | 1,446 | +156 |
| 減価償却費 | 491 | 530 | + 39 |
| 売上債権の増減 | 741 | △ 1,958 | △ 2,700 |
| 仕入債務の増減 | △3,314 | 2,467 | + 5,781 |
| その他 | △285 | 468 | + 754 |
| 利息・税金等 | △121 | △180 | △59 |
| 営業キャッシュ・フロー | △1,198 | 2,773 | +3,972 |
| 無形固定資産の取得 | △523 | △524 | △0 |
| その他 | △543 | △307 | +236 |
| 投資キャッシュ・フロー | △1,067 | △831 | +235 |
| 財務キャッシュ・フロー | △906 | 47 | + 953 |
| キャッシュの増減 | △3,172 | 1,989 | + 5,161 |

3) 中期経営計画(2015～2017年度)



中期経営計画の概要

① 既存事業の安定的な成長

レジャー・エンタテインメント領域における、チケット流通を軸としたぴあのブランド・サービス・プラットフォームを継続的に強化し、よりお客様に支持されるチケットサービスを展開する。

② メディア・コンテンツビジネスへの新たな取り組み強化

レジャー・エンタテインメント領域において、当社グループが豊富に有するお客様とのコミュニケーションや多岐にわたる取引先との事業機会を最大限に活用し、興行・イベント或いは関連商品・メディアの作り手としての事業に取り組む。

③ チケットサービスとメディア・コンテンツビジネスの融合

チケットぴあを中心としたプラットフォームと新たな取り組みによるコンテンツ創造の両軸により、コンテンツ供給からユーザー体験までをトータルに提供できる独自性のあるビジネスモデルの確立を目指す。



4) 主な取り組み ① 既存事業の安定的な成長

チケット流通を軸としたぴあのブランド・サービス・プラットフォームの強化を目指し、お客様に支持をされるチケットサービスを展開

◆スポーツソリューションについて

チケット販売から会員組織、行動履歴までをぴあが管理し、チームと一体となったマーケティングを実施。スポーツイベント市場を活性化

オフィシャルチケットングパートナーとして、チケット取扱い



◆日本プロサッカーリーグ



◆日本相撲協会



◆日本ラグビー協会

クラブチームの会員管理、チケット販売、グッズ販売等を支援



◆セレッソ大阪



◆横浜F・マリノス



◆名古屋
グランパスエイト

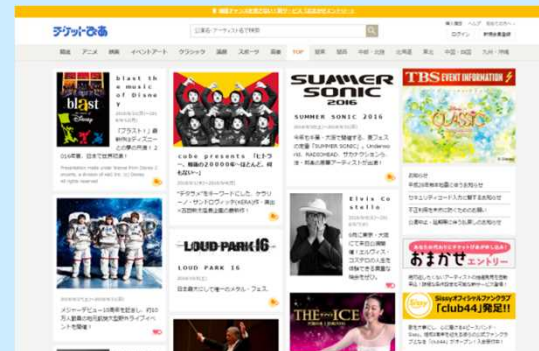


◆横浜DeNAベイスターズ



◆ヤクルトスワローズ

◆「チケットぴあ」Webサイトのリニューアル ～スマートフォン利用での利便性を向上～



2015年度、スマートフォンでのチケット購入金額がPCの購入金額を上回る
⇒スマートフォンで使いやすい、レスポンスデザインにリニューアル

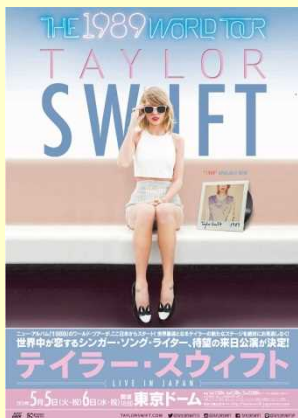
◆新サービス「おまかせエントリー」をリリース ～チケットぴあWebサイト(PC、スマートフォン)の利用拡大～



「事前に行きたい公演の条件を設定しておく、抽選発売に“当選するまで”自動で申し込みができる機能

4) 主な取り組み ② メディア・コンテンツビジネスへの 新たな取り組み強化 (1/3)

主催(共催/出資)興行を拡大。話題の公演にも出資参画



◆テイラー・スウィフト

<http://taylorswift-japantour.com/>



◆ブロードウェイ・ミュージカル
「天使にラブ・ソングを・・・」

http://theatre-orb.com/lineup/15_sister/



◆マグリット展

http://www.nact.jp/exhibition_special/2015/magritte2015/



◆リアル脱出ゲーム×ONE PIECE
第二弾「頂上戦争からの脱出」

<http://realdgame.jp/onepiecetour/>
©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション



◆TOKYO METROPOLITAN ROCK
FESTIVAL 2015

<http://metro.rock.jp/>
©METROCK 2015 All Rights Reserved



◆Dortmund Asia Tour 2015
川崎フロンターレ vs ボルシア・ドルトムント

https://www.jleague-ticket.jp/topics/2015/05/0519_01



◆大相撲夏巡業 仙台場所

<http://t.pia.jp/pia/event/event.do?eventCd=1512267/>



4) 主な取り組み ② メディア・コンテンツビジネスへの 新たな取り組み強化 (2/3)

エンタテインメント、レジャー領域を中心に話題のコンテンツをメディア化

◆エンタテインメント関連本のヒット商品



<http://piabook.com/shop/g/gC9784835625584/>



<http://piabook.com/shop/g/g9784835628486/>



<http://piabook.com/shop/g/g9784835628509/>

◆人気のアイテムをいち早くメディア化



<http://piabook.com/shop/g/g9784835624693/>



<http://piabook.com/shop/g/g9784835629605/>



<http://piabook.com/shop/g/g9784835625812/>

◆レジャーMOOKも堅調



食本シリーズ好調、
合計80タイトルを刊行

<http://piabook.com/shop/g/g9784835625638/>

<http://piabook.com/shop/g/g9784835625317/>

<http://piabook.com/shop/g/g9784835624839/>



<http://piabook.com/shop/g/g9784835629100/>

◆話題のテーマをイベント&MOOK化

2016年3月、横浜で「パンのフェス」を初開催。3日間で12万人の動員に成功



<http://piabook.com/shop/g/g9784835629308/>

<http://pannofes.jp/>



4) 主な取り組み

② メディア・コンテンツビジネスへの 新たな取り組み強化 (3/3)

業務提携先とのコラボレーションを引き続き強化

◆KDDI



KDDIとの業務提携により、auスマートパス(※)会員向けに運営するエンタテインメントサイト「uP!!!」。各種ライブイベントを開催し、連携強化を図っている。



(※)auスマートフォン向け月額サービス

エンタテインメントサイト「uP!!!」



新人ライブイベント「uP!!!NEXT」
vol.11 SHISHAMO
vol.12 米津玄師

ぴあ×KDDI、スペースシャワーTVによる音楽イベント「uP!!!SPECIAL LIVE HOLIC supported by SPACE SHOWER TV」



◆7&iグループ



話題の公演への共同参画



フリーペーパー『7ぴあ』の発行

店頭プロモーション連動



PB商品、キャンペーン等の展開





4) 主な取り組み

③ チケットサービスとメディア・コンテンツビジネスの融合ほか

独自性のあるサービスの開発に着手

◆コンテンツ供給からユーザー体験までをトータルに提供



◆「ファンクラブサービス」の本格化

ぴあの仕組み、システム、ノウハウを活用し、アーティストのファンクラブを運営



◆Twinkle ICE Members



◆原宿駅前ステージ ランウェイ・メンバーズ

◆書店活性化プロジェクト

ぴあ主催イベントと書店店頭との連携により、相互送客と増売を目指しトータル共同企画を展開



◆大昆虫展



◆暁のヨナ

◆エンタメの思い出を形に

廃材をメモリアルグッズに甦らせ、チケットぴあのシステムを活用して販売



国立競技場の自由席シートをデザインチェアに

ホテルオークラの調度品や備品をアクセサリーや雑貨に



◆日本のコンテンツを東アジアへ

ぴあグローバルエンタテインメント株式会社を2015年秋に設立



2014年12月設立の「ぴあ希肯(北京ぴあ希肯国際文化发展有限公司)」とともに、日本のコンテンツホルダーによる中国での興行展開をサポート



4) 主な取り組み CSR活動ほか

◆一般社団法人チームスマイルによる復興支援活動 <http://www.team-smile.org/>

東日本震災の発生以来、エンタテインメントによる継続的な復興支援を目指して活動をし、今年3月に「仙台PIT」がオープンし、遂に4つの活動拠点が完成。各拠点での様々な活動がスタート

「“わたしの夢”応援プロジェクト」第一弾として、有森裕子さんの特別講演会を開催（いわきPIT）



▼ 2014年10月に「豊洲PIT」オープン、順調に稼働



▲ 2015年7月24日「いわきPIT」オープン

▼ 2016年1月9日「釜石PIT」オープン



▲ 2016年3月11日に「仙台PIT」オープン



こけら落とし公演はプリンス プリンセス

◆第37回PFF（ぴあフィルムフェスティバル）を開催

<http://pff.jp/>



PFFアワード2015のグランプリ作品「あるみち」が東京国際映画祭で上映。ベルリン国際映画祭へも正式出品



◆「ぴあ個人株主懇談会」を開催

2015年11月：関西圏在住の方を対象に大阪にて開催

2016年2月：九州圏在住の方を対象に福岡にて開催



[2] 2016年度 業績及び配当予想



中期経営計画の2年度目。
新たなコンテンツ創出や周辺事業の強化に向けた、チャレンジの年。

百万円単位

| 【連結PL】 | 上期 | | 通期 | |
|-------------------|----------|----------|----------|----------|
| | 【2015年度】 | 【2016予想】 | 【2015年度】 | 【2016予想】 |
| 売上高 | 74,587 | 70,000 | 138,624 | 140,000 |
| 営業利益 | 842 | 750 | 1,527 | 1,500 |
| 経常利益 | 814 | 700 | 1,472 | 1,400 |
| 当期利益 [※] | 680 | 600 | 1,209 | 1,200 |
| 1株あたり配当金 | — | — | 16.00円 | 16.00円 |

※親会社株主に帰属する当期純利益です。

[3] 中期経営計画(2015～2017年度)



中期経営計画の数値目標

【連結ベース】

単位:億円

| | 2015年度 計画(初年度) | 2015年度 実績 | 2016年度 計画(2年目) | 2017年度 計画(最終年度) |
|---------|-------------------|--------------|-------------------|--------------------|
| 売上高 | 1,270 | 1,386 | 1,400 | 1,400 |
| 営業利益 | 12 | 15.2 | 15 | 18 |
| 経常利益 | 12 | 14.7 | 14 | 18 |
| 税前当期利益 | 12 | 14.4 | 14 | 18 |
| 当期利益※ | 10 | 12.0 | 12 | 12 |
| 償却前営業利益 | 21 | 20.5 | 22 | 28 |
| ROE (%) | 14.3 | 15.8 | 14.7 | 15.0 |

※親会社株主に帰属する当期純利益です。